

令和8年度

災害時における外国人への支援セミナー

共催：(一財)自治体国際化協会(CLAIR)

近年、日本では外国人住民や訪日観光客が増加し、国籍の多様化が進んでいます。これに伴い、地震や水害、感染症発生時などの災害対応においても、市区町村に求められる対応が一層複雑化しています。本研修では、災害時における外国人住民を取り巻く状況を踏まえ、支援体制の構築と、多様な主体と連携する地域防災について考察します。

研修のポイント

- 近年の災害における事例から、防災に関する国や自治体の動向や対応について学ぶ。
- 外国人住民も参加する様々な団体やボランティアとの連携による地域防災活動について学ぶ。
- 外国人の避難行動や避難生活において必要とされる配慮を、地域で話し合う等災害に備える取組を進める方法を学ぶ。

開催要領

日 程

令和8年9月28日(月)～9月30日(水) (3日間)

場 所

全国市町村国際文化研修所

JR京都駅より湖西線約15分 唐崎駅下車徒歩約3分

対 象

- 市区町村・都道府県職員、地域国際化協会及び市町村国際交流協会の職員等
- NPOまたはNGOで地方公共団体または地域国際化協会から推薦を受けた団体の職員
(多文化共生に関連して、地方公共団体や地域国際化協会と協働実績があるNPOまたはNGOの職員の方で、地方公共団体や地域国際化協会から受講推薦を受けた方)

3日間全日程をご受講いただける方を対象とします。途中退所や一時帰庁はできませんのでご注意ください。

※議員の方も参加可能ですが、本研修は市区町村職員を対象とした研修のため、実務的な内容となっておりますのでご注意ください(各自自治体の現状や施策を基に、グループで討議をしていただく時間もあります。)。また、申込人数によっては受講をお断りすることがありますので、予めご了承ください。なお、議員の方は、必ず議会事務局を通じてお申込みください。

募集人数

70人

募集人数を大幅に超えた場合は、申込期限後に抽選等をさせていただきますので、予めご了承ください。
なお、受講者の決定については、他の研修、セミナーの申込み・受講の有無にかかわらず、本研修単独で行います。

宿 泊

研修所宿泊棟(宿泊型研修)

※外泊はできません。

経 費

9,350円

左記金額は、研修、宿泊、食事(朝食2回、昼食3回、夕食2回)、資料代等を含みます。(一財)自治体国際化協会(CLAIR)からの助成(研修環境費2,000円/日)後の額です。CLAIRの助成対象外の方は、15,350円です。なお、事前準備・事前学習にかかる費用は含まれておりません。

申込期限

令和8年8月17日(月)まで

申込方法

JIAMホームページ内「研修Web申込みフォーム」からお申込みください。

議員の方は、議会事務局を通じてお申込みください。

※NPO、NGOの職員の方がお申込みいただく場合は、受講推薦書が必要になります。

受講推薦書はJIAMホームページの書類様式集からダウンロードしてください。

受講決定

受講の可否については、開講日の約1か月前を目途にメールで通知をお送りします。

経費納入方法等の手続きについては、受講決定通知書によりお知らせします。

事前課題

研修受講にあたって、事前課題に取り組んでいただく予定です。詳細は受講決定時にお知らせします。

問い合わせ先

公益財団法人 全国市町村研修財団 全国市町村国際文化研修所(JIAM) 教務部

〒520-0106 滋賀県大津市唐崎二丁目13番1号 TEL.077-578-5932

[e-mail] kenshu@jiam.jp [ホームページ] https://www.jiam.jp

令和8年

9月
28日(月)

- 11:00～ 入寮受付・昼食
- 12:30～ 開講・オリエンテーション
- 13:00～14:10 **講義** 外国人との協働によるこれからの地域防災を考える
一般財団法人 ダイバーシティ研究所 代表理事 田村 太郎 氏
様々な災害現場で被災者支援に携わってきた田村氏から、災害時の外国人の状況や支援の必要性についてお話しいただきます。また、支援の「対象」としてだけでなく、「担い手」としての外国人への視点から、協働による地域防災のあり方についてお話しいただきます。
- 14:25～15:35 **演習** 自己紹介・グループ分け(事前課題共有)
一般財団法人 ダイバーシティ研究所 代表理事 田村 太郎 氏
グループ討議を行うにあたり、グループのメンバー同士の自己紹介を行うとともに、事前課題をもとにメンバーそれぞれの地域や所属する団体における取組状況を全体で共有します。
- 15:50～17:30 **演習** グループ討議
一般財団法人 ダイバーシティ研究所 代表理事 田村 太郎 氏
外国人住民の参加や様々な団体との連携により実施する地域防災の事業について、グループで議論するテーマを話し合います。
- 18:00～ **交流会** 夕食を兼ねて、ともに学ぶ受講者同士の親睦(情報交換・交流)を深めます。

令和8年

9月
29日(火)

- 9:25～12:00 **事例紹介**
①外国人観光客への災害時の自治体対応
神奈川県鎌倉市 市民防災部 次長兼総合防災課担当課長 末次 健治 氏
②外国人による地域防災・支援の取組
四日市市外国人防災リーダーズ 代表 アラウコ マリア 氏
③外国人雇用企業における異文化間防災の取り組み
山口大学 教育・学生支援機構 留学生センター 中野 祥子 氏
災害発生時の実際の対応や、外国人住民が主体となって参加する地域防災の取組、企業における外国人材への防災教育、体制づくりについてお話しいただきます。
- 13:00～14:30 **講師との直接対話**
神奈川県鎌倉市 市民防災部 次長兼総合防災課担当課長 末次 健治 氏
四日市市外国人防災リーダーズ 代表 アラウコ マリア 氏
山口大学 教育・学生支援機構 留学生センター 中野 祥子 氏
グループに分かれ、事例紹介を行っていただいた講師の方に直接質問をしたり、意見交換を行います。
- 14:45～17:00 **演習** グループ討議
一般財団法人 ダイバーシティ研究所 代表理事 田村 太郎 氏
講義や事例紹介、前日の情報交換の内容を踏まえ、災害時における外国人支援に関する課題を抽出し、その対応策についてグループで議論します。

令和8年

9月
30日(水)

- 9:25～12:00 **演習** グループ討議報告会
一般財団法人 ダイバーシティ研究所 代表理事 田村 太郎 氏
グループ討議で議論した内容を発表し、講師からアドバイスをいただきます。
- 13:00～14:10 **演習** ふりかえり
一般財団法人 ダイバーシティ研究所 代表理事 田村 太郎 氏
研修で学んだことを地域での取り組みへの足掛かりとするために、研修全体のふりかえりを行います。
- 14:10～14:40 **ふりかえり、研修アンケート記入、閉講**

■ 本研修は、全日程を一般財団法人 ダイバーシティ研究所 代表理事 田村 太郎 氏にコーディネーターとしてご指導いただきます。

■ (一財)自治体国際化協会が下記のとおり助成します。

- ①地方公共団体に属する職員……………研修環境費の一部(2,000円/日)を助成
※地方公共団体に属する職員については、研修環境費のみの助成となっていますので、ご注意ください。
- ②地域国際化協会、市区町村の国際交流協会に属する職員……………研修環境費の一部(2,000円/日)及び往復交通費の全額を基準とした額を助成
※助成金に関する詳細は、一般財団法人自治体国際化協会(CLAIR)多文化共生部多文化共生課までお問い合わせください。
TEL:03-5213-1725 FAX:03-5213-1742
ホームページ:<https://www.clair.or.jp/j/multiculture/jiam/index.html> E-mail:tabunka@clair.or.jp

● 研修内容については、都合により変更になることがありますので、予めご了承ください。なお、研修についての最新情報は、JIAMホームページをご覧ください。